



三月一日、二十五期キャプテン品川くんをはじめ選手や保護者の代表が、加藤先生宅を訪れ、会津漆 萩ガラスパエグラス」等の記念品を贈呈し、お祝いと感謝の気持ちを伝えました。

品川くんが祝辞を述べると、加藤先生からは、お礼の言葉があった後に、写真を見ながら、思い出と今後の夢などが語られました。

三月一日にYSSは、チーム発足から二十五年という記念すべき日を迎えました。

一九九七年、山口サッカークラブ監督として加藤先生を中心となり、山クラ解散後の一九九八年に、全国を夢見る子どもたち、もつとレベルを上げた子どもたちの受け皿として山口サッカースクールを立ち上げられました。

発足当初から、「可能性へのチャレンジ」を合言葉に子どもたちが主体的に取り組み、わずか二年で全国出場を果たし、それ以降全国に十八回出場、全国二位の成績を収めるまでになりました。そして現在は、会員数百十六名を誇る名門として君臨しています。



祝 創立25周年

堂々の準優勝 U-12 山口県フットサル選手権



県協会主催の県フットサル選手権で、準優勝の結果を残しました。

フットサルスクールも展開しているYSSは、フットサル登録選手が出場。終始試合を優位に進める実力を見せ、会場を沸かせるプレーを連発しました。応援の父母からも惜しめない拍手が送られました。

- 予選リーグ 1月28日 きららドーム
- 5-1 vs/バンブーU11
 - 12-0 vs/清末FC
 - 5-1 vs/SAファイターズ
 - 4-3 vs/宮大塾
- 決勝トーナメント 2月19日 萩市民体育館
- 準決勝 ○ 2-1 vs/リバルダーデFC
 - 決勝 ● 9-10 vs/有高FC



YSSフットボールデー

2月11日(土)～12日(日)に、山口きらら博記念公園のスポーツ広場と、サッカーラグビー場をお借りして、YSSフットボールデーを開催しました。

2日間にかけて、U8～U12の κατηγοリーで交流戦を行いました。「天然芝での貴重な試合経験ができました。」など、多数のチームの方から大会開催へのお礼の言葉をいただきました。ご参加いただいたチームの皆様、ありがとうございました。



U-12の選手にとっては、卒団までに行われる大会に向けて、貴重な経験の場となりました。大切な仲間たちと最後まで悔いがないよう戦います。

U-11の選手は、前の週に開催した主催大会での課題を意識し、更なるレベルアップを目指しました。



U-11 第29回華城サッカーフェスティバルU-11

2月25日(土)～26日(日)に、キリンレモンスタジアム人工芝多目的グラウンドで、「華城サッカーフェスティバル」が開催されました。この大会は、2期生が全国初出場を達成するきっかけとなった大会でもあります。



試合ごとにMVPが選ばれる本大会で、YSSから2人、得点王選手(4年)と田中琉真選手(4年)が選ばれました。新チームの新たな可能性を感じさせてくれる大会になりました。



U-10の選手にとっては久しぶりのU10カテゴリーの試合。普段とは違うポジションを経験するなど、よいチャレンジができました。

U-9の選手は、4月に控えている県大会に向けて、6人制と8人制の試合を行いました。試合数も多く、充実した2日間になりました。



元気いっぱい笑顔いっぱいのU-8の選手たち。でも試合の時は真剣そのものです。他のチームと試合ができる喜びや、サッカーの楽しさを緑の芝のフィールドで思いっきり体現してくれていました。